

電気通信研究所共同プロジェクト研究会
「ナノ・バイオの融合による新規バイオデバイスに関する研究」
第13回情報バイエレクトロニクス研究会

研究会テーマ
「生体情報インターフェイスの基礎と応用」

日時： 平成21年6月19日(金) 13:10-17:05

場所： 東北大学電気通信研究所

ナノ・スピン実験施設 4階 カンファレンスルーム

プログラム

- 13:10 開会の挨拶 荻野 俊郎 (横浜国立大学工学研究院)
- 13:15 「単結晶基板上的グラフェンとそのバイオ応用」
荻野 俊郎 (横浜国立大学工学研究院)
- 13:35 【特別講演】「高分子ナノ集積体を利用した自己支持性ナノ薄膜の作製」
三ツ石 方也 (東北大学多元物質科学研究所)
- 14:20 【特別講演】「興奮性シナプス形成過程における伝達物質放出様式の解析」
桂林 秀太郎 (福岡大学薬学部)
- 15:05 - 15:20 休憩
- 15:20 「神経幹細胞機能制御のためのバイオインターフェース設計」
加藤 功一 (京都大学再生医科学研究所)
- 15:50 「Electrochemical generation of Nanobubbles for protein removal」
Vince Craig (Australian National University)
- 16:20 「神経回路網形成の分子基盤～細胞内シグナルにより細胞接着能を変える電位
依存性K⁺チャンネルとシナプス形成機構～」
木村 一志 (三重大学医学部)
- 16:40 「計算機を用いた抗ウイルス薬の開発」
星野 忠次 (千葉大学薬学研究院)
- 17:00 閉会の挨拶 庭野 道夫 東北大学電気通信研究所